

平成28年度 「草津市議会 議会報告会」

報 告 書

平成28年 6月20日



I 報告会の概要

1. 開催日時、開催場所および参加者数

開催日	開催時間	開催場所	参加者数
平成28年 5月16日(月)	19:00～20:30	矢倉市民センター	18名
	19:00～20:26	山田市民センター	21名
平成28年 5月18日(水)	19:00～20:25	老上西市民センター	13名
	19:00～20:32	南笠東市民センター	10名
平成28年 5月20日(金)	19:00～20:47	笠縫東市民センター	22名
	19:00～20:33	大路市民センター	20名

合計 104名

2. 報告者 24名(全議員)

※12名ずつの2班体制で1班につき3会場にて報告

3. 報告会次第

① 草津市民憲章の唱和

② 開会のあいさつ

③ 議会報告

「平成28年度当初予算について」

「各常任委員会の審査、調査について」

報告に対する質疑応答

④ 意見交換「あなたの暮らしとまちづくりについて」

・子育てしやすい地域づくり

・高齢者が住みやすい地域づくり

・自転車の安全利用

⑤ 閉会のあいさつ

4. 報告会資料

別添のとおり

5. 参加者アンケート集計結果

別添のとおり

6. 平成28年度草津市議会報告会実施要領

別添のとおり

II 議会報告に対する主な質疑応答

参加者からの質問	議会からの回答
「平成28年度当初予算について」	
草津川跡地事業について市民の関心が低い。 毎回の広報に進捗状況を掲載するなど周知を徹底してほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
草津川跡地事業は大変大きな事業であることから、透明性の確保が大切である。パブリックコメントは実施しないのか。 また、費用対効果について、十分に目途が立つ事業内容となっているのか。	パブリックコメントは実施していない。 議会からも執行部に対して、市民から十分に意見を聞くように求めている。 費用対効果についても、委員会等で再三、執行部と協議しているところである。
草津川跡地でのテナントミックス事業について、効果があるのか疑問がある。ニワタスも活性化しているとは思えない。 ニワタスも含めて、どれだけの効果があると思込んでいるのか。	ニワタスについては、現状で飛び抜けた効果は出ていないと認識している。今後、各整備拠点を点から線、面につなげる活性化を図っていけるよう執行部との協議を続けていく。
予算委員会でもっと内容の深い当初予算の議論を行ってほしい。 同和行政について、市長に今後の方針等について考え方を求めているが、議会としては、同和行政のあり方についてどう考えているのか聞きたい。	同和行政を含めた人権施策のあり方については、委員会審査や議案勉強会など様々な場面で調査・研究している。 同和問題はそれぞれに様々な事情がある中で一様の解決はできないものと考えており、現在は執行部の取り組みを見守っているところである。
雑紙分類用保管袋に企業のコマーシャルを入れると良いのではないのか。そうすれば、もっとたくさんの人に配付できるのではないのか。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
「総務常任委員会の審査、調査について」	
マイナンバー制度により、諸証明の発行がコンビニでできるようになるが、特に高齢者にとっては、手続きできるかどうか不安である。	市民サービスの低下とならない様に議会の中で議論を進めていきたい。

まちづくり協議会が出来てどのようなメリット、デメリットがあるのか。 市議会はまちづくり協議会の件について、地域が混乱していることを理解しているのか。	地域の課題や特性を生かした地域づくりの実現や地域コミュニティの希薄化の改善等がメリットだと考えている。 議員も地域の一員であるので、地域の声をしっかり届け、議論を進めていきたい。
まちづくり協議会について、市民への周知が不十分な状態であり、市民センターを指定管理できる段階ではない。 取り組みが性急であり、まずは市民に対してまちづくり協議会の周知を十分に図ることが重要ではないか。	認知の低さは理解している。住民の皆さんと共にしっかり作り上げていく必要があると考えている。ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
社会教育法で定められた公民館は、地域の学習の拠点として機能してきた。指定管理となった場合、公民館の機能についてはどうなるのか。	社会教育の大切さは理解している。公民館機能のあり方については、ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
「文教厚生常任委員会の審査、調査について」	
スクールランチの利用者が少ないため、孫が利用したがない。良い取り組みなので利用拡大に向けた周知に努めてほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
「産業建設常任委員会の審査、調査について」	
水道料金の還元について、将来のために蓄えておくことも必要ではないか。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
外国人旅行者の増加に向けて具体的にどのようにされるのか。例として、パンフレットの作成等は考えているのか。本市の良さをPRしてほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
「報告内容以外について」	
医療費について、15歳までの軽減負担を望む声を聞いている。	無償化を実施すると、毎年2～3億円の追加予算が必要になると聞いている。 このことについては、議会でも引き続き議論していきたい。
軽度の発達障害児への支援の充実、先生の専門性の課題について取り組んでほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。

Ⅲ 意見交換の主な内容

参加者からの意見	議会からの回答
「子育てしやすい地域づくりについて」	
待機児童は何人いるのか。 また、保留児童についても、対応してほしい。	4月の段階では待機児童はゼロであり、保留児童は40人である。 今後も待機児童の解消に向けて取り組んでいきたい。
高齢者は子どもとの関わりを通じて、元気をもらったりしている。 高齢者・子育て対策と分けず、一体的な取り組みを進めてほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
草津総合病院で小児救急医療を再開してほしい。	医師の確保など課題はあるが、執行部へは検討していただくよう申し入れは行っている。
子どもは地域の宝であると思う。 大路の認定こども園の民営化については、本当にそれで子育てしやすい市となるのか。議会として、どのような認識を持っているのか。	24名全員が、子どもは地域の宝と感じている。 民営化については、ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
親の世代に対する施策も盛り込んでほしい。当事者の意見を聞き、子育てしながら活躍できる仕組みづくりを進めてほしい。	今年度から始まる草津市版ネウボラでは、家族が健康に子育てできる仕組みや子育て環境の整備に積極的に取り組んでいきたい。
公立の認定こども園の設置は、民間保育所から3歳児を奪うことになるのではないかと。 認定こども園の目的を教えてください。	認定こども園は多様化するニーズに対応し、幼保それぞれの良いところを取り入れた施設であり、現在、保育士の確保などの課題はあるものの、よりよい事業の実施に向けて、協議していきたい。
「高齢者が住みやすい地域づくりについて」	
学区で福祉計画を作っている。高齢者や子育て等の問題について、相談できる場所はあるか。	各所管する課にて相談に乗ってもらえます。
高齢者が活躍できるまちを目指して、活躍の場所づくりが必要ではないか。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
高齢者が気軽に買い物に行ける環境が大事だと思うが、地域には、徒歩や自転車で行ける場所がない。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。

地域包括支援センターが身近な存在でない。 当事者の意見を聞きながら、高齢者が安心して生活できるような取り組みを進めてほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
金沢では、まちぐるみで高齢者対策に取り組んでいると聞いた。 まち全体でポイント制度などに取り組んでほしい。	草津市でも今年度から取り組みを進めているところもある。 ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
民生委員をさせてもらっているが、60歳過ぎの方の若年性認知症が増えている。 どういう状態の人でも、居場所、活躍ができる社会の構築に取り組んでいってほしい。	多くの人が、認知症の理解を深めることが大事と思う。 ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
「自転車の安全利用について」	
子どもたち、特に高校生の自転車運転マナーの悪さが目立つ。 関係機関と連携して、しっかり指導してほしい。	啓発をしっかりとした上で、安全な乗り方を指導していかなければならない。警察との連携強化など、議会からも提案していきたい。
図書館前の歩道に歩行者と自転車を区分する表示板がたっているが、夜になると見えないことがある。利用者目線で取り組んでほしい。	貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
自転車の安全利用を進めるうえで、道路整備を進める必要があるのではないか。	インフラの重要性は十分認識している。ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
自転車の保険加入について、車の保険に付加する形が良いと思う。	県の条例に保険の義務化がある。県の取り組みとの整合性を考えながら、議論していきたい。
「上記以外の項目について」	
今回の議会報告会が子育て世代には参加しづらい時間であった。 昼間に開催するなど、子育てしながらでも参加しやすい時間帯を今後は考えてほしい。	より多くの人が参加できる報告会の開催方法を今後、考えていきたい。
議会報告会は中学校区単位ではなく小学校区単位で実施するべきでなかったか。また、受付で来場者のチェックを行うべきではないか。	昨年は市役所で一回実施し、そこでの意見等を参考に、今回は中学校区で実施した。来場者チェックについては参加しやすくするために実施していない。ご意見は今後の参考とさせていただきます。

本会議の録画中継が公開されるまで時間がかかっている。もっと早期に公開してほしい。
議会改革の取り組みについて、いつまでにどこまでやるのか、目標設定を明確にして取り組んでほしい。
会派視察について夏季は北海道、冬季は九州等に行っていることが多いが、考えがあって行き先を決定しているのか。
住民の要望を聞いて、市役所に行っているが、手続きがややこしい。要望しても現場確認も行われたい。
最近、市役所からの書類が多過ぎる。過去に節約をした時期もあったが、もっと減らせないか。
市役所の非正規の割合はどの程度か。非正規雇用が低賃金化につながると思う。
まめバスをしっかりと整備してほしい。路線や停留所、本数、料金など利用しやすいものにしてほしい。
南草津の連節バスについて、利用者が少ないのではないか、導入後の調査はなされているのか。
子ども達が、草津に誇りや愛着が持てるような教育や地域づくりを行ってほしい。
車のナンバーに「びわこ」を栗東市等と共同で提案してはどうか。シティセールスにつながるのではないか。
地域には空き家が増えている。市として、地域で活用できるような助成制度を設けてほしい。

貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
学びたい事柄は季節を問わないので、行動しやすい時期を選んで訪問している。 視察の成果を今後の議会活動や議員活動に生かしていけるよう、一層努めていきたい。
要望の実現には優先度、緊急度もあると思う。実現しないことが多いことはよく伺う。
貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
40%強であり、課題だとは感じている。 ご意見は今後の参考とさせていただきます。
まめバスについてはこれまでから様々な議論を議会でもしてきたが、まめバスは残していきたいと考えている。 様々なニーズについて、どこまで達成できるかわからないが、ご意見を踏まえ、執行部と十分協議していきたい。
運行後まもないこともあり、断定はできない。ご意見は今後の参考とさせていただきます。
貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。